

Break Through

茨城県産業技術イノベーション研究会だより

2020年3月 No.27

目次

- P.1 ー第45回通常総会・特別講演会開催ー
P.2 ー経済講演会ー
「ランキングによる都市の持つ「成長可能性」の可視化 ～地方創生の成功の鍵はどこにあるのか」ほか
ー各部会の活動ー 交流企画部会
P.3 ビジネスモデル部会
P.4 機械・電子応用技術部会, 材料・表面技術部会, その他お知らせ

ー第45回通常総会・特別講演会開催ー

茨城県工業技術研究会の第45回通常総会が、令和元年7月9日、水戸京成ホテルにおいて開催されました。総会の議事では、研究会名称を「茨城県産業技術イノベーション研究会」に変更し、研究会の活動内容を広げ、新ビジネス創出やサービス産業も活動目的とすることが承認されました。また、平成18年度より13年間会長をお務めいただきました加藤木克也氏（㈱三友製作所）に変わって、今期より佐藤栄作氏（㈱アート科学）が新会長に就任していただくことになりました。令和元年度の新たな役員体制も承認され、茨城県産業技術イノベーション研究会が新たな一歩を踏み出しました。

1) 第45回通常総会

- ・平成30年度事業・決算・監査報告案、茨城県産業技術イノベーション研究会会則案および令和元年度計画、予算、体制案が原案通り承認されました。
- ・平成30年度会員表彰が行われ、2企業の社員の方が受賞されました。

会員表彰受賞の方々

○製造生産プロセス・製品技術開発部門

- ・株式会社三友製作所 作間 直史 様
「卓上精密研磨装置の新技术を確立、製品化」
- ・日東電気株式会社 森口 大輔 様
「IoT 技術導入による QCD 改善」

2) 特別講演会

演題：「全体最適化された工場の作り方
～デジタルツイン技術の活用～」

講師：日本サポートシステム株式会社
代表取締役 天野 真也 氏

内容：

本講演では、これまで日本経済を支えてきた「ものづくり産業」の国際競争がますます激しくなっている昨今、日本の国際競争力を確保する手法として、シミュレーション技術を用いた「デジタル生産技術」とそれを具現化する「リアル生産技術」の両方を活用し、工場の全体最適化を行うデジタルツイン技術について、具体的な事例を交えながら分かりやすくご紹介いただきました。



Break Through

—経済講演会—

会員企業の皆様への情報提供などを目的に、茨城産業人クラブとの共催により講演会を開催しました。

●経済講演会（第1回）

- ・実施日：令和元年5月24日（金）
- ・参加者：約90名
- 講 演「ランキングによる都市の持つ「成長可能性」の可視化
～地方創生の成功の鍵はどこにあるのか～」
- 講 師：株式会社野村総合研究所
社会システムコンサルティング部
上級コンサルタント 小林 庸至 氏



●経済講演会（第2回）

- ・実施日：令和元年7月17日（水）
- ・参加者：約150名
- 講 演「「新しい茨城」への挑戦」
- 講 師：茨城県知事 大井川 和彦 氏



●経済講演会（第3回）

- ・実施日：令和元年10月1日（火）
- ・参加者：約100名
- 講演Ⅰ「最近の金融経済情勢 ～茨城から世界まで～」
- 講 師：株式会社常陽産業研究所
チーフエコノミスト 尾家 啓之 氏
- 講演Ⅱ「＼空の産業革命、ドローンの挑戦」
- 講 師：一般社団法人日本ドローンコンソーシアム会長
株式会社自律制御システム研究所 創業者／取締役会長
千葉大学 名誉教授 工学博士 野波 健蔵 氏



●新春経済講演会

- ・実施日：令和2年2月4日（火）
- ・参加者：約130名
- 講 演「ソディックの経営戦略について」
- 講 師：株式会社ソディック
専務取締役 工作機械事業部 事業部長 松井 孝 氏



—各部会の活動—

各部会の令和元年度の活動状況をお知らせします。

《交流企画部会》

●「県施策案についての意見交換会」

- ・実施日：令和元年10月11日（金）
- ・参加者：役員9名
- ・内 容：

研究会役員と県産業戦略部技術革新課との意見交換を行いました。次年度の重要施策案（県北地域の産業活性化、次世代技術活用ビジネスイノベーション創出）をテーマに、さまざまな意見交換を行いました。

Break Through

●「産業技術総合研究所臨海副都心センター及び都立産技研ロボット産業支援プラザ見学会」

- 実施日：令和元年11月28日（木）
- 参加者：9名
- 内 容：
産総研臨海副都心センターでは2019年4月に新設されたサイバーフィジカルシステム研究棟に訪問し、「ロボットによるバイオ実験」「ミニマルファブ」「模擬コンビニ」「つながる工場」の施設を紹介いただきました。また、東京都のロボット産業支援プラザでは、「ロボットの実証スペース、評価機器」「IoT支援サイト」の施設を紹介いただきました。



●「茨城大学農学部研究室訪問交流会」

- 実施日：令和元年12月6日（金）
- 参加者：約60名
- 内 容：
農学部の組織や就職状況のご説明の後、「コンピューターの中で作物を育てて、地球温暖化の影響を予測する」では、地球温暖化が食料生産に及ぼす影響等についてご講演していただきました。
研究室訪問では、7つの研究室や実験施設を訪問し、研究成果等をご紹介いただきました。



●「茨城大学工学部研究室訪問交流会」

- 実施日：令和元年12月17日（火）
- 参加者：約120名
- 内 容：
工学部の組織、教育システムの改革や就職状況のご説明の後、講演「AI・ICT 次世代広域応用教育研究センターの活動報告」と「材料加工科学教育研究センターの活動報告」についてご説明していただきました。
研究室訪問では、6つの工学部附属教育研究センターの研究室や、2つの若手研究室を訪問し、研究成果等をご紹介いただきました。



《ビジネスモデル部会》

●「会員企業取組み事例紹介セミナー」

- 実施日：令和元年8月22日（木）
- 参加者：12名
- 内 容：
ビジネスモデルを検討する場合、他社の取組事例を知りたくなるが、具体的な取組事例を集めるのは難しいという声がありました。そこで、新規事業に取組中または取組んだ経験のある会員企業2社の取組事例紹介を通して、ビジネスモデルへの理解を深めていただきました。
「新たなビジネスモデル、サービス構築に向けた取組」
株式会社野上技研 代表取締役 野上 良太 氏
「シリコンウエハ再生加工サービスへの取組」
溝口鍍金株式会社 代表取締役 溝口 貴輝 氏



Break Through

《機械・電子応用技術部会》

●「FA スタートアップセミナー」

- ・実施日：令和2年1月22日（水）
- ・参加者：13名
- ・内 容：

講師として三菱電機株式会社にご協力いただき、基本的な PLC プログラミング実習・動作確認及びタッチパネルプログラミング操作を学んでいただきました。

また、実際の生産現場における活用事例等の紹介では PLC の活用について参加者に具体的なイメージをつかんでいただきました。

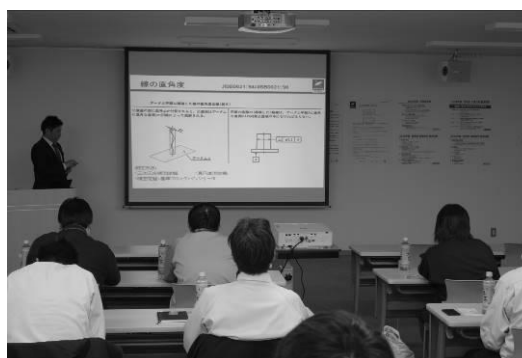


●「形状測定セミナー」

- ・実施日：令和2年2月19日（水）
- ・参加者：9名
- ・内 容：

講演では、測定における誤差要因・各種幾何公差・表面粗さの図面指示など、計測に関する様々な内容について丁寧に説明していただきました。また、人が測定対象に触れたことによる測定対象の温度変化がどのように測定結果に表れるかデモを交えながら学びました。

ショールーム見学では、東京精密製の他に業務提携をしているカールツァイス製の計測機器についてもそれぞれの特徴を踏まえて説明をしていただきました。



《材料・表面技術部会》

●「めっき液管理の実習セミナー」

- ・実施日：令和元年7月19日（金）
- ・参加者：21名
- ・講 師：

溝口鍍金株式会社	溝口 輝明 氏
有限会社カシムラ工業所	鹿志村高道 氏
双葉メッキ工業株式会社	矢澤 啓次 氏
茨城プレイング工業株式会社	武石 教令 氏
株式会社山本鍍金試験器	秋山 勝徳 氏

- ・内 容：

本セミナーでは、「めっき作業」と「めっき液管理」を実習形式で行いました。通常業務で経験できる機会が少ない、不調めっき液の調節作業や酸・アルカリ中和滴定作業なども体験いただきました。



新規会員を募集しております

ご紹介いただける企業様がいらっしゃいましたら、事務局までご一報ください。

発行：茨城県産業技術イノベーション研究会

■事務局

〒311-3195 東茨城郡茨城町長岡 3781-1
茨城県産業技術イノベーションセンター内
TEL 029-293-7212 FAX 029-293-8029

■入会手続

- 年会費 10,000円
- 入会方法 事務局にご連絡ください。
- <http://www.ibaraki-tec.com/>